

活動事例

産業界支援

県内工芸品の販路拡大に関わる支援

支援先

株式会社ホンダ産業、ひとにやさしいうつわ開発研究会



図1 展示即売会の全景

【内容】

「ものづくりに関するあらゆることに応えられる企業となる」は株式会社ホンダ産業の経営方針であり、県内伝統工芸品や郷土工芸品の販売機会を斡旋したい旨の相談がありました。そこで、いばらきデザインセレクション選定品等の優秀な県内工芸品を紹介したところ、本展の開催に至りました(図1)。作り手による実演や接客販売が感動売りにもつながり、メディア効果もあつたため、継続開催したい意向です。また、笠間焼では当所で技術支援している「ひとにやさしいうつわ開発研究会」がエントリーされました(図2)。



図2 笠間焼のコーナー

●催事：10/11～13「いばらきの手しごと展」, 於：ジョイフル本田ファッションクルーズ 1F メインホール ●参加：23 業者, 売上：275 点 ●記事掲載：10/10 朝日新聞, 10/13 茨城新聞, 他

基礎となった事業

平成 26 年度 試験研究指導費 (技術相談)

現在の担当部門

窯業指導所 所 長 佐藤 茂 TEL:0296-72-0316  
 工芸技術部門 部 門 長 尾形 尚子

活動事例

PR 活動

デザイナーとのコラボによる笠間焼の普及啓発活動

支援先

公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会茨城地区, 東京ミッドタウン



図1 会場での展示風景

【内容】

笠間焼の認知度向上のため、2014/10/17～11/3 東京ミッドタウン主催のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH2014」において、デザイナーとのコラボによるPR活動を行いました(図1)。当所で試作制作した笠間焼の「湯たんぽ」を題材に、国内外で活躍する7名のグラフィックデザイナーが、伝統技法であるロウ抜きを用い、グラフィックデザイン画を自ら表現しました。

土日祝日にはコイン投票を行い、デザインに深く関心のある方から初めてデザインに触れた方まで、幅広い層が楽しめる展示イベントとなりました(図2)。

デザイナーがプラスした表現が新たな伝統として発展し、笠間焼の認知度向上の一助になることを期待します。



図2 コイン投票一位の作品

基礎となった事業

平成 26 年度 試験研究指導費 (技術相談)

現在の担当部門

窯業指導所 所 長 佐藤 茂 TEL:0296-72-0316  
 工芸技術部門 嘱 託 佐藤 剛